

地域のジェンダー平等推進事業【山口県】

総事業費	833 千円
交付金額	416 千円

地域の実情と課題

○若年女性若年女性の首都圏への転出超過などの背景には、地元での「固定的な性別役割分担意識」に基づく無意識の思い込みを直視することを回避する行動があると考えられ、地方での急速な人口減少・少子化の進行の一因とされている。

○県が実施した「男女共同参画に関する県民意識調査」(R1)によると、「男は仕事、女は家庭」という考え方(固定的な性別役割分担意識)について、反対が54.4%、賛成が35.5%と、反対が大きく上回っており、10年前(反対45.4%、賛成44.8%)と比べて改善傾向にあるが、九州地域戦略会議が実施した「6歳未満の子を持つ夫婦の家事・育児時間調査」(R4)によると意識と行動に乖離が見られることがわかった。

事業の特徴

①高校生・大学生等を対象とした啓発動画コンテストの実施
【入賞作品の活用方法】

- ・県HP内の特設サイトに掲載
- ・男性の家事・育児参画関連のイベント(両親学級、育休促進セミナー等)で放映

②県内全域を活動区域とし、女性の活躍促進や権利擁護、地域課題の解決などに取り組む女性団体の協議会と連携し、各構成団体と協力してセミナーを開催。

事業の効果

○二次審査の動画サイト(YouTube)の「いいね」機能を利用した一般投票では、全ての動画への投票数合計が160票を超え、再生数については2400回超となった。

○動画の制作者からは「夫婦で手を携え協力し合って家事と育児がやっていけたらいいな、という思いで作った」との声も上がった。

○参加者からは、時代の流れに応じ自ら意識改革を率先していく必要がある、時代は変わり男も女も意識を変える必要があるとの意見が複数あり、意識改革につながっていると感じた。

目的・目標

○男性の家事育児参画に関する啓発動画コンテストを実施することにより、次代を担う高校生や大学生に、主体的な家庭観・仕事観を形成することができるよう、家事・育児参画への関心を持ってもらう

- ・動画コンテスト目標作品応募数:80作品 (実績:9作品)

○人口減少・少子化の急速な進行や若年女性の首都圏への転出超過などの背景にある固定的性別役割分担意識やアンコンシャス・バイアスを解消し、女性がより一層活躍できる地域社会を構築する。

- ・目標:セミナー参加者数 200人、(実績:70人)
- 固定的な性別役割分担意識の減少

連携団体

山口県男女共同参画推進連携会議、山口県自治会連合会、山口県少年団体活動振興協議会、山口県女性団体連絡協議会、山口県社会福祉協議会、山口県保育協会、山口県病院協会、山口県医師会、山口県歯科医師会、山口県薬剤師会、山口県経営者協会、山口県商工会議所連合会、山口県商工会連合会、山口県中小企業団体中央会、山口県経済同友会、日本労働組合総連合山口県連合会、山口県農業協同組合中央会、山口県森林組合連合会、山口県漁業協同組合、山口県建設業協会、山口県建築士会、山口県私立幼稚園協会、山口県私立中学高等学校協会、山口県専修学校各種学校協会、山口県私立大学協会、山口県PTA連合会、山口県公立高等学校PTA連合会、山口県市長会、山口県町村会、山口県連合婦人会、山口県商工会女性部連合会、(一財)山口県母子寡婦福祉連合会、やまぐちネットワークエコー、北京JAC山口、山口県消費者団体連絡協議会、山口県地域消費者団体連絡協議会、NPO法人やまぐち男女共同参画会議

今後の課題

○新たな啓発手法として、若者目線で男性の家事・育児について考えてもらう啓発動画コンテストを開催したが、家事・育児(特に育児)に関する実体験が少ない若者にはハードルが高いように見受けられた。

○固定的役割分担意識を変えていくためには、男性女性双方の意識改革が必要であり、多くの人にその認識を持ってもらうことが重要。実施してすぐに成果が出るものではないため継続的に、最大限の機会を得ながら啓発していく必要があると考える。

事業の概要

○高校生・大学生等を対象とした啓発動画コンテスト

【対象】

- ・山口県内に居住または県内の高校等、高専、専門学校、専修学校、短期大学、大学に在籍している生徒及び学生
- ・山口県内に居住または山口県内の事業所等に通勤している25歳以下の方

【選考方法】

- ・動画応募数9作品
 - 〔1次審査〕
県、大学教授等による審査→入賞作品選定(9点)
 - 〔2次審査〕
1次審査の結果と、動画サイトの「いいね」機能を利用した一般投票の結果を総合的に勘案
→最優秀賞(1点)、優秀賞(3点)、入選(5点)の決定

【応募対象物】

1分以内の動画

【入賞作品の活用方法】

- ・県HP内の特設サイトに掲載
- ・男性の家事・育児参画関連のイベントで放映

○男女共同参画パワーアップ講座の開催

- ・社会制度や慣行は、男女共同参画の視点から見ると、固定的な性別役割分担意識や性差に関する偏見等を反映して、結果的に男女に中立に機能しない場合がある。
- ・固定的な性別役割分担意識は、「無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)」が要因とされていることから、県民のアンコンシャス・バイアスの解消につながる講座を開催し、男女の置かれた社会的状況の格差の解消やジェンダー平等の実現を目指す。

【内容】

開催日：令和7年2月8日(土)

参加者：70人

講演：「誰もが自分らしく輝く社会へ」 講師：板東久美子氏

トークセッション：テーマ「社会の居場所で、私と仲間の輝きを発信」

R6 最優秀賞



R6 優秀賞①



R6 優秀賞②



R6 優秀賞③



令和6年度 山口県男女共同参画パワーアップ講座

誰もが自分らしく輝く社会へ

人生100年時代、多様な生き方がある中で、自分らしく輝く社会の実現を目指して、性別役割分担意識や性差に関する偏見等を反映して、結果的に男女に中立に機能しない場合がある。固定的な性別役割分担意識は、「無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)」が要因とされていることから、県民のアンコンシャス・バイアスの解消につながる講座を開催し、男女の置かれた社会的状況の格差の解消やジェンダー平等の実現を目指す。

日時：令和7年2月8日(土) 13:30~16:00
会場：山口県婦人教育文化会館 カリエンテ山口 大ホール

参加費：無料
申込締切日：令和7年1月20日(月) 定員：70名(申込順) 定員超過の場合は抽選

基調講演 「誰もが自分らしく輝く社会へ」

講師：板東久美子氏

トークセッション

テーマ：社会の居場所で、私と仲間の輝きを発信

事務局：山口県男女共同参画推進課 企画・広報係 板東久美子氏
お問い合わせ先：板東久美子氏 083-933-2222

主催：山口県男女共同参画推進課 協賛：山口県 関係機関(関係団体)

【問い合わせ先】山口県男女共同参画推進課 企画・広報係 板東久美子氏
〒750-0852 山口県山口市下中津 4-1-1
TEL: 083-933-2222 FAX: 083-933-6471